



一階にある地域医療連携室は本年度、新たにできた組織です。昨年度まで「患者相談室」として二人で対応していましたが、五人に増やし、態勢を強化しました。かかりつけ医がいる地域の診療所、高度先端医療を行う大学病院などと連携し、患者や家族の皆さんと相談しながら、切れ目のない医療サービスを提供できるようにします。

室長の医師一人と看護師二人、医事課職員二人で役割を分担します。入

③8 看護部 地域医療連携室

院が決まると、自己紹介もさせていただき、患者本人や家族の皆さんとコミュニケーションが取りやすいように顔の見える関係を築きます。


当院では六階の医療療養病棟への直接入院は受け付けておらず、まず五階の一般病棟に入院していただき、検査や治療を行います。その後、主治医の判断で医療療養病棟に移る場合もあります。かかりつけ医の紹介による入院、大学病院など他の医療機関からの紹介による入院・転院の調整



入退院や転院などの調整を行う1階の地域医療連携室＝名古屋市中区の中日病院で

や、退院して施設入所や自宅療養に変わる場合などへの対応を支援します。患者の症状や体調変化、回復状況などを見極めながら、無理なく入院や転院、退院、病棟移動がスムーズに進むように心掛けています。
（森坂季子地域医療連携室入退院調整担当看護師 長・談）

転院や病棟移動を支援

 中日病院 名古屋市中区丸の内3の12の3。☎中日病院＝052(961)2491